

公表

事業所における自己評価総括表

○事業所名	富岳学園		
○保護者評価実施期間	令和 8 年 3 月 13 日		～ 令和 8 年 3 月 19 日
○保護者評価有効回答数	(対象者数)	10名	(回答者数) 7名
○従業者評価実施期間	令和 8 年 3 月 13 日		～ 令和 8 年 3 月 19 日
○従業者評価有効回答数	(対象者数)	4名	(回答者数) 3名
○事業者向け自己評価表作成日	令和 8 年 3 月 28 日		

○ 分析結果

	事業所の強み(※)だと思われること ※より強化・充実を図ることが期待されること	工夫していることや意識的に行っている取組等	さらに充実を図るための取組等
1	園と保護者の方とで、お子さんの情報共有を行っています。	お迎えの時や連絡時などに児童の様子を掲載しています。 また「ここまでできた」や「やれた」などを写真で保護者の方に送っています。	
2			
3			

	事業所の弱み(※)だと思われること ※事業所の課題や改善が必要だと思われること	事業所として考えている課題の要因等	改善に向けて必要な取組や工夫が必要な点等
1	・活動が固定化されている。	・子どもの状態(精神的・身体的)が不安定になることが多く、活動を行う事が困難な状態が続くことがあるのが原因。 *学校のお迎え時に崩れているや自分のルーティンがあり崩すことが困難等	・児童の安全や安定を図りながら活動が固定しないようにプログラムを考えて活動を決めて行くようにしていく。
2	・個別の活動が多くなってしまっている。	・障害的に重い児童が多く個別の活動しかできない。 不安定な児童がいることで活動ができないこともある。	・活動の部屋を分けていき、個別対応をすること集団で行う児童で分けていく。
3			